

植山織物株式会社

兵庫県多可郡多可町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

糸作りから製織・縫製・最終製品販売まで行うトータル力を強みにストーリーにあふれる播州織物を世界に発信

- 生産性及び技術力低下に対応するための IOT 活用による先染め織物の新たな生産工程構築
- 生地から最終製品に至るまでの生産体制構築及び顧客への高い提案力
- IT 活用による在庫及び発送システム構築、システム連携による販売先との関係強化

企業基本情報

所在地	兵庫県多可郡多可町八千代区仕出原681
電話/FAX	079-537-1135/079-537-1880
URL	http://www.ueyama.net/
代表者	代表取締役社長 植山 展行
設立	1951年
資本金	3,600万円
従業員数	42人



会社概要

同社は日本最大の先染め織物産地である播州産地において、生地や衣料副資材等の織物を生産する織物業者。産地内にて最大の織機台数・種類を誇ることで、分業体制で成り立つ産地内において染色・加工を除く全ての工程を自社内で有していること、また最終商品を手掛けるアパレルメーカー等をグループ会社に有し生地や糸から最終製品まで対応できる生産体制を構築していることを強みに、業界環境厳しい中でも業容を拡大させている。



多様性が強み

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ IOT 活用による先染め織物の生産工程構築（生産性向上及び製造ノウハウ継承）

技術を有する職人の高齢化等に伴う生産性低下及び技能継承の課題に対して、IOT 対応の新型織機を導入し、生産情報（原糸種類、対応工場、品番名及び加工方法等）や製造ノウハウ（箆入れ、織機回転数及び空気圧等）の数値化・分析を行っている。

このように蓄積した情報を協力工場等とも共有することで、同社が横断的な情報プラットフォームとしての役割を担い、生産性向上を図ると共に製造ノウハウの継承に取り組んでいる。



IOT 対応の新型機械

▶▶▶ 生地から最終製品までの生産体制を武器に、提案型営業を実施

分業体制で成り立つ産地内において、グループ企業に企画会社を有するなど最終製品（シャツやブラウス等）への知見も深く、生地や糸から最終製品まで対応できる生産体制を構築しているのは産地内では同社のみ。

デザイン、色合い及び風合いに至るまで顧客からの細かい要求に応えられること、同時に下請け企業が多い産地内にて顧客への提案型営業を実施していることに優位性がある。



同社製品

▶▶▶ 主力顧客の入力情報が同社システムに直接連携し、受注情報からの商品発送の確認が可能に

QR コード利用による在庫及び発送管理システムを構築の上、顧客との業務システムの相互連携を図っており、主力顧客については顧客のシステムに入力された情報が同社システムに直接連携し、受注情報から商品の発送確認（送り状ナンバー通知）までを可能としている。



笑顔が素敵な当社従業員